

# パソコン教室における 行動経済学の授業例

七條 達弘

# 構成

(1)授業支援システム(Moodle)の使用例

(2)Z-Treeの使用例

# Moodleの基本機能

## オープンソースのe-learningシステム

- アンケート機能  
非匿名アンケートを作成可
  - 小テスト機能  
制限時間の設置可、採点可
- ( Mobile端末向け拡張も可能なようだ)

# Moodle実験1: P-beauty Game

- アンケート機能を使い投票  
非匿名アンケートに設定
- 投票データをグラフ化 (Level-1, 2にピーク)
- 勝者の名前をあげて皆で拍手(or ポイント)

# Moodle実験2:アンカーリング

- アンケートを2種類用意
  - 学籍番号末尾奇数の人回答
  - 偶数の人回答
- アンカーを奇数と偶数で変えておく
- 二つの回答の差を後で皆に見せる

# Moodle実験3:自信過剰

日本人は「謙遜」するので自信過剰の実験には工夫必要( Yamagishi et. al. 2012, 2008 )

- 事前にアンケートで自分の計算能力に対する相対評価(上位何%)を聞いておく(A)
- (忘れた頃に)小テスト機能を使い計算をさせる(真)
- 結果の相対評価を聞く(B)、その相対評価が高ければポイントをあげるという

(A)では謙遜している( 36%が自信過剰 )

(B)の方では自信過剰が観測( 59%が自信過剰 )

# ポイント

- 実験のインセンティブとしてポイントに応じた確率でお菓子がもらえるとした。  
(順位だと最初の方で低くなった人はインセンティブを無くす)



# 構成

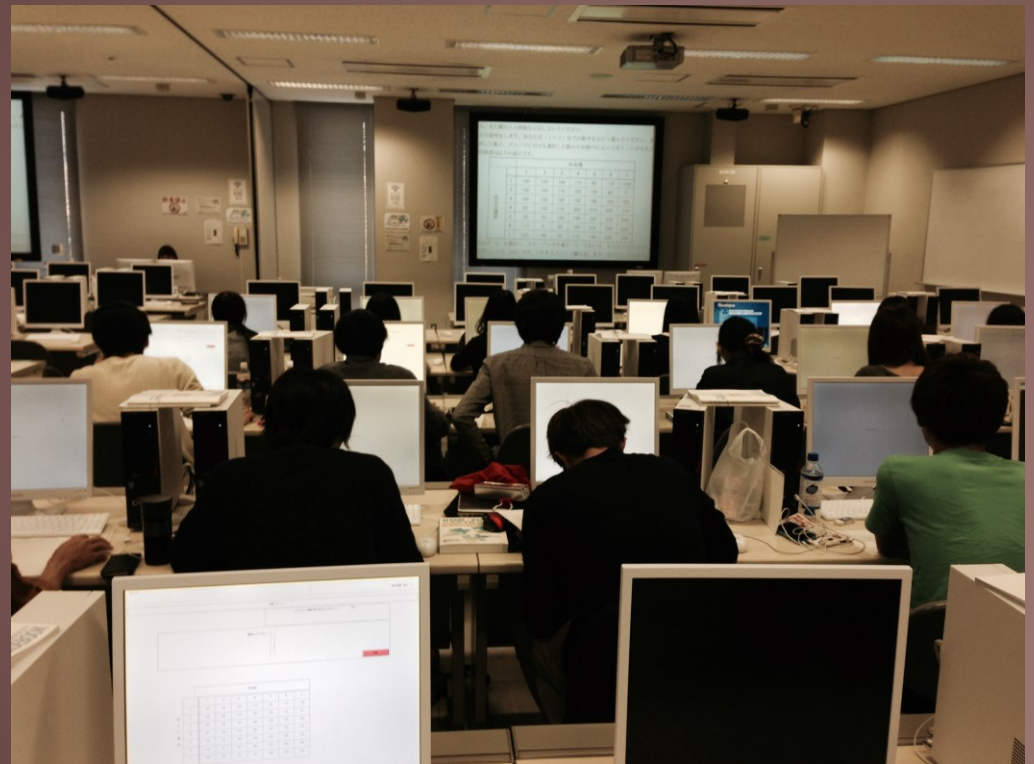
(1)授業支援システム(Moodle)の使用例

(2)Z-Treeの使用例



# Z-tree実験の利用

- ゼミ生の卒論データ集め＋受講生の実験体験  
ゼミ生が z-Tree プログ作成  
インセンティブのお菓子を用意



# Z-Treeインストールの道のり

共用端末へのz-Treeインストールには**汗をかく**必要

- ライセンス問題（利用者全員と契約締結無理→OK）
- z-Treeの作業フォルダを各自のフォルダに設定
- z-Treeと z-Leafの通信とファイヤーウォールの問題（センターが解決してくれたが確認方法を指南）
- z-Leaf が探すサーバーIPの指定（サーバーのIPをショートカットで指定。そのショートカットを授業支援システムから配布）

ご清聴ありがとうございました

# 失敗したところ

- 授業支援システムを使っていなかったので得られるデータ形式を確認できていなかった
- その場でデータ加工するのに手間取った  
⇒ 事前練習、あるいは、VBAで自動化が必要か？